授業科目名	教養数学A	担当教員名	佐々木　淳				
科目ナンバリング	AD01N / 【講義】	開講学期	秋学期	単位数	2単位	配当年次	1年生

授業概要	教養数学Aでは、基礎的な関数・数列・簡単な微分について学習します。 経済学で用いる記号、計算、式変形に触れることで、専門書を読むために必要な基礎的数学力を身に付けます。 主に講義＋演習形式で進めていきます。
到達目標	経済学の専門書を読みこなすために必要な基礎的数学力（解析分野）を身に付ける。 基本的な関数・数列・微分を理解し、計算方法を身に付ける。 例題、演習問題を通して理論と実践を結びつける。

評価の方法と基準

評価方法	割合（%）	評価基準・その他備考
平常点	40	出席等（詳細は１回目のガイダンスで紹介）
小テスト		
レポート		
定期試験	60	詳細は１回目のガイダンスで紹介
その他		

事前・事後学習	
事前受講を推奨する科目	

教科書

書籍名	著者	出版社	出版年
『教科書は使用しない』			

参考書

書籍名	著者	出版社	出版年
『経済学で出る数学　ワークブックでじっくり攻める』	白石俊輔・尾山大輔・安田洋祐	日本評論社	2014
『経済学で出る数学　高校数学からきちんと攻める』	尾山大輔・安田洋祐	日本評論社	2013
『数学基礎レッスン』	西森晃	日本経済評論社	2012

備考	理解を深めるための例題や演習問題を講義時にその都度提示する。

授業の計画		
1	ガイダンス 基本的な関数１	講義内容・評価方法等の説明 １次関数（標準形）のグラフく、文字について解く、1次関数の逆関数 経済学で使われる文字で1次関数のグラフを描く
2	基本的な関数２	1次関数（一般形）のグラフを描く、連立方程式と市場均衡、グラフと余剰分析 2次関数の準備（展開、因数分解、簡単な平方完成）
3	基本的な関数３	2次関数（一般形）のグラフを描く、平方完成 2次関数（標準形）のグラフを描く 経済学で使われる文字で2次関数のグラフを描く
4	基本的な関数４	例題・演習問題を通して１次関数・2次関数の理解につなげる
5	いろいろな関数１	指数の計算 指数法則を用いた計算（０乗、マイナス乗の具体的な理解） 指数関数
6	いろいろな関数２	対数の計算 対数の意味と対数法則を用いた計算 対数関数
7	いろいろな関数３	例題・演習問題を通して指数・対数の理解につなげる
8	数列１	等差数列 等比数列 Σ記号
9	数列２	例題・演習問題を通して数列、特に等比数列の理解につなげる
10	微分法１	微分法の定義、イメージのよる理解 基本的な微分の計算
11	微分法２	基本的な微分の計算２
12	微分法３	基本的な微分の計算３ 基本的な偏微分の計算１
13	微分法４	基本的な偏微分の計算２ 条件付き極値問題の理解に必要な基礎知識 例題・演習問題を通して微分と偏微分の理解につなげる
14	総括と演習１	１～１３までの内容を総括し演習する。
15	総括と演習２	１～１３までの内容を総括し演習する。